

令和6年8月16日

報道関係者 各位

「ICT ボランティア de 地域貢献プロジェクト」の成果発表及び褒状授与式について

標記の件について、下記のとおり成果発表及び褒状授与式を実施しますのでお知らせします。中学生が地域の一員として、ケアラー支援に関する取り組みに参画したことへの賞賛と感謝を込め、主催者委託元である島原市医師会長から褒状を授与します。

記

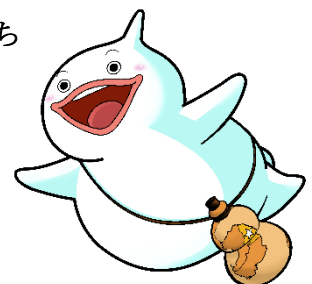
1. 日 時 令和6年8月22日（木）13時～14時
2. 場 所 島原市役所3階災害対策室
3. 流 れ ①主催者挨拶（島原市医師会長 高尾 雅己）
②来賓挨拶（島原市長 古川 隆三郎）
③島原市医師会長より褒状授与
④学生によるプレゼン
⑤島原城下プログラミングスクール 牟田口氏より
⑥記念撮影

※ 「ICT ボランティア de 地域貢献プロジェクト」について別紙資料あり

未来へつなぐ島原らしさ 暮らし続けたい、訪れてみたい、魅力あふれるまち



担当：島原市福祉課 地域福祉班
担当 野田
電話：直通 0957-62-8025
E-mail：fukushi@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん

「ICT ボランティア de 地域貢献プロジェクト」について

- 開催日：令和6年7月24日（水）・25日（木）・29日（月）
- 時間：9時半～16時半
- 場所：島原城下プログラミングスクール（カボチャテレビ内）
- 主催：島原市地域包括支援センター、島原城下プログラミングスクール
- 後援：島原市、島原市教育委員会
- 参加人数：中学生6名から応募・参加あり
（プログラミングスクールの牟田口氏と地域包括支援センターより2名）

○趣旨：高齢化が進む中、介護を行うケアラーも増加。長時間の介護で溜まるストレス、社会的孤立、仕事・学業への支障など問題解決のためのケアラーへの支援が進められている。令和5年4月1日長崎県ケアラー支援条例が施行。島原地域包括支援センターと島原城下プログラミングスクールが協働し、ケアラー向けの相談先等の情報提示を行うWEBサービスを、中学生ボランティアを募集し開催。地域学生主導で実施し、新たな地域のつながりを形成しつつ、ICT人材育成の礎とする。

<ケアラーとは>

家族の介護や日常生活上のお世話などを無償でしている方のこと。

※本来大人が担うと想定されている家事などを日常的に行っているこどもはヤングケアラー

<ケアラーが直面する問題>

普段の仕事（学業）や家事、そして趣味やコミュニケーションも思うようにいかなくなり、色々なところに影響や不安が生まれてしまう可能性がある

【成果発表及び褒状授与式】

- 日時：令和6年8月22日（木）13時～14時
- 場所：市役所3階災害対策室
- 流れ：①主催者挨拶（島原市医師会長 高尾 雅己）
②来賓挨拶（島原市長 古川 隆三郎）
③島原市医師会長より褒状授与
④学生によるプレゼン
⑤島原城下プログラミングスクール 牟田口氏より
⑥記念撮影